

図書便り

NO.1



令和4年5月 鶴牧中学校

今年度の昼休みも今のところ、今日は3年、明日は2年、明後日は1年…と日にち別の学年ごとの利用となっています。閲覧テーブルを利用している人が少ないので、昼休みに本を読み勉強をしに来てもらえたらと思っています。

またカウンターには、くじの箱が置いてあります！ 当たると貸出冊

数が増える用紙を渡しています。

運試しも兼ねて挑戦してみてください♪



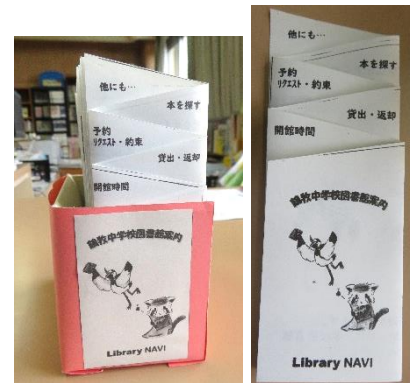
図書館案内

他にもカウンターには鶴牧中の図書館案内が置いてあります。

欲しい人は自由に持って行ってください。また、鶴牧中のホームページのメニューに「学校図書館」があり、そこから図書館案内を見たり、鶴牧中の蔵書検索ができます。「何冊まで借りられたかな。」「〇〇の本は置いてあるかな。」など、気になった時に見てもらえたらと思っています。



鶴牧中ホームページ



【新着図書紹介】

請求記号	タイトル	著者名	出版社
E	へいわとせんそう 平和の時と戦争の時の絵が対比されています。味方と敵は…。	たにかわしゅんたろう 文 Noritake 絵	ブロンズ新社
031	ポ 総合百科事典ポプラディア 第三版 全18巻 新しくなったポプラディアを手にとってみてください。軽くなりました！		ポプラ社
290	チ 地球の歩き方ムー異世界の歩き方ー		地球の歩き方
491	カ からだ事件簿ー楽しくわかる!体のしくみー	坂井建雄/監修	ダイヤモンド社
721	カ 江戸のジャーナリスト葛飾北斎 青少年読書感想文全国コンクール 中学校の部 第68回(2022年度)課題図書	千野境子	国土社
911	タ 百人一首解剖図鑑 王朝文化がマルわかり	谷知子	エクスナレッジ
913	ヤ セカイを科学せよ! ← 青少年読書感想文全国コンクール 中学	安田 夏菜	講談社
933	ヘ 海を見た日 ← 校の部 第68回(2022年度)課題図書	M.G. ヘネシー	鈴木出版
913	ウ 香君(こうくん) 上 西から来た少女 1・2 下 遙かな道	上橋 菜穂子	文藝春秋
913	イ 六人の嘘つきな大学生 就活ミステリー。2022年本屋大賞ノミネート作品。	浅倉 秋成	KADOKAWA
913	カ 本好きの下剋上 第5部 女神の化身 7 5-7・8 第5部 女神の化身 8	香月 美夜	T0 ブックス



請求記号	タイトル	著者名	出版社
913 イ 2-3	ビブリア古書堂の事件手帖 2-3 扉子と虚ろな夢	三上 延	KADOKAWA
913 ゴ	54 字の物語∞ (エイト)	氏田 雄介編著	PHP 研究所
908 ゴ	5 分後に意外な結末 ex 琥珀にとじこめられた未来	桃戸 ハル編著	学研プラス
913 ハ 19	都会のトム&ソーヤ 19 1980X~日常~	はやみね かおる	講談社
913 オ	祝祭と予感 文庫版あとがき・音楽関連のエッセイが載っています。	恩田 陸	幻冬舎
913 ハ	水槽の中 高校2年生の遥の物語。	畑野 智美	ポプラ社
913 フ	意味が分かれると震える話	藤白 圭	河出書房新社
913 ス	落花流水 (らっかりゅうすい) 著者が高3の時に書いた、受験生の水咲のお話。	鈴木 るりか	小学館
913 ナ	Re:ゼロから始める異世界生活 28・29	長月 達平	KADOKAWA

お知らせ



学校図書館では、第5回全国中学ビブリオバトル決勝大会で紹介された本を展示しています。

(『新釈 走れメロス』 森見登美彦 KADOKAWA)

『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス 早川書房 ←  グランドチャンプ本

(発表を聞いて、
皆が一番読みたい
と思った本)

『52 ヘルツのクジラたち』 町田そのこ 中央公論新社

(『伝える準備』 藤井 貴彦 ディスカヴァー・トゥエンティワン)

(『読む餃子』 パラダイス山元 アспект社)

『サウンド・オブ・サイレンス』 五十嵐貴久 文藝春秋

『君たちはどう生きるか』 吉野源三郎 マガジンハウス

(『君の前で生きを止めると呼吸ができなくなってしまうよ』 氏田雄介 講談社)

『N』 道尾秀介 集英社

『アーモンド』 ソン・ウォンピョン 祥伝社

『ラッシュライフ』 伊坂幸太郎 新潮社

『逆ソクラテス』 伊坂幸太郎 集英社 ←  準グランドチャンプ本

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』 汐見夏衛 スターツ出版

()の本は本校にはありません。

3月に行われた大会で、自校の船引さん(当時3年)が出場し、優秀賞に輝きました。『サウンド・オブ・サイレンス』を紹介した船引さんにビブリオバトルで発表する時に心がけたことを聞いてみました。「何かを人に伝えたいとき、聞いてくれている人がいる、ということを忘れず、自分語りにならないように心がけました。また、本に書いてあることと自分の考えとの区別をつけて発表しました。」(←本人より)ビブリオバトルは、自分が面白いと思った本を5分の発表時間で紹介するゲームです。「人を通して本を知る・本を通して人を知る」ビブリオバトルで紹介された本、どれも中学生が選んだおススメの本です。読んでみてください。

